

地域連携を軸とした病院経営 — 診療報酬改定を正しく読み解く —



参加無料



「診療報酬改定への対応は事務方の仕事」

— そう思っていないませんか？

2040年を見据えた新たな地域医療構想の策定が本格化するいま、病院経営者から現場の医療従事者、事務方に至るまで、診療報酬の構造と意図を正しく理解し、病院経営に向き合うことが求められる時代になっています。

改定の細かな点数よりも、大切なのは「なぜこの方向に変わったのか」という本質の理解と、地域における自院の役割を自ら問い直す視点です。

本セミナーでは、診療報酬改定が示す医療政策の潮流を読み解き、病院経営の戦略的方向性を考える場を提供します。

2026年 **9月19日** 土 14:45-17:15 開場 14:15

会場

小樽商科大学札幌サテライト
札幌市中央区北5条西5丁目7番地 sapporo55ビル3階

定員

会場参加 50名 / オンライン参加 200名

事前にお申し込みが必要です



お申し込み方法

スマートフォンでQRコードを読み取り、必要事項を記入してお申し込みください

お申込み締切 9月17日(木)

講演 1

2026年度診療報酬改定のポイントと経営対応

株式会社ASK 診療報酬研究所 代表取締役
中林 梓

講演 2

診療報酬改定から考える医療機関の役割

— 地域医療構想時代の経営戦略 —

医療法人社団H・N・メディック院長・理事長 / 一般社団法人北海道保険医会 理事
遠藤 陶子

Q&A 付きトークセッション

登壇者たちが本音で掛け合い、皆様のお悩みにもその場で直接お答えします。

情報提供

医療経営コンサルタント
公社)日本医療経営コンサルタント協会北海道支部 副支部長 中沢 和広
HUHMA (病院経営アドミニストレーター育成プログラム)
小樽商科大学ビジネススクール 教授 藤原 健祐